

平成22年度の墨田区の予算が決まりました

高齢者の皆様が住みなれた街で暮らし続けるために

高齢化が進む一方で医療・介護など社会保障の面では施設数やサービスについてはまだまだ十分とはいえません。

しかしながら核家族化や地域のコミュニティが希薄になるなかで、高齢者の皆さんが住みなれた街で暮らし続けることができるよう高齢者施設の充実や、地域密着型サービスの整備、高齢者のみまもり充実などにつとめてまいります。

- ★ 旧立花小学校跡地に特別養護老人ホームを平成24年5月に開設予定です。この施設の中にはケアハウス、グループホーム、ショートステイが併設されます。
- ★ 低所得者向け軽費老人ホーム（無料又は低額な料金で家族による受入が困難な高齢者のための入所施設）の設置
- ★ 高齢者の見守りの強化として文花高齢者みまもり相談室にみどり高齢者みまもり相談室を増設



スカイツリー開業に向け地域経済の活性化や観光まちづくり

スカイツリーを中心とした観光街づくりを推進とスカイツリーを起爆剤にした地域産業の活性化を推進してまいります。またスカイツリーを活用し防災機能を整備し、防災力の向上と安心安全の街づくりを目指してまいります。

- ★ タワー周辺道路の電線地中化と景観整備や北十間川の水辺空間の整備
- ★ 観光回遊性の向上や区民の皆様の足として区内循環バスの導入
- ★ 観光案内所の設置
- ★ 商工融資の信用保証料の全額補助
- ★ スカイツリーに（仮称）危機管理センターを整備し防災行政無線の強化や備蓄倉庫の整備を行います。また高所カメラを設置いたします



次世代を担う子どもたちのために

近年核家族化や少子化等の影響で子育てに関する地域のつながりが薄れてきています。また女性の就業形態の多様化や、長引く不況の影響で働きに出るお母さん、ひとり親家庭の増加などで毎年保育園の待機児童が増えています。今多様な家庭の状況に対応した子育て支援が求められています。

- ★ 年々増加する保育園の待機児童の解消策を図ります。
 - ①認可保育園・認証保育所の新築、改修で受入児童数を増やします。
 - ②保育ママの質の確保や必要に応じた相談体制で保育ママの増員を図ります。
- ★ ヒブワクチンの予防接種に助成制度が始まります。
- ★ 区立保育園を地域ごとに『子育てステーション』と位置付け、育児支援や相談を通じて育児不安の解消や地域の子育ての向上につなげます。
- ★ 小1プロブレム解消に向けて発達段階に応じた『就学前教育プログラム』を実施します。



すみだ環境区宣言の実践として更なる地球温暖化対策を実施します

平成21年10月に『すみだ環境区宣言』を行いました。主要目的として温室効果ガスの排出量のさらなる削減をかね、地球温暖化対策をはじめとする環境にやさしい実践行動を支援する事業の拡充と宣言の普及を図ります

- ★ 地球温暖化防止設備の一層の普及を図るため、設置費用の一部を助成します。
 - ※ 太陽光発電システム、太陽熱温水システム、断熱改修、CO2冷媒ヒートポンプ給湯器等
- ★ エコカーの導入
- ★ 区内施設（保育園）に太陽光発電システムの導入



これからもより良い、住みやすい街づくりを目指し頑張っ参ります。ご支援のほどよろしくお願い申し上げます。

墨田区議会議員 あべきみこ

Action3 予算委員会



2月25日から3月12日まで平成22年度の予算特別委員会が開催されました。予算委員会は各款別に審査が行われ、総括質疑2日間、最終日に裁決が行われます。私『あべきみこ』も予算委員として質問してまいりました。

委員会の中では、子育て支援として待機児童の解消、スカイツリーを中心とした観光街づくりや地元商店の活性化、子宮頸がんの予防ワクチンの接種の助成、災害時の帰宅困難者対策として地域協力会の設置、墨田区の財源の確保として新税の導入等様々な提案をしてまいりました。

詳しい質問内容は墨田区役所ホームページの議会の議事録で検索できます。



あべきみこ活動 REPORT

あべきみこ事務所

〒131-0043
墨田区立花4-1-8
TEL: 03-3610-0777
★URL: <http://www.abekimi.info>
★e-mail: abekimi@abekimi.info



《 2010年 活動報告春号 》

墨田区議会議員あべきみこ
広報・宣伝紙
東京都墨田区吾妻橋1-23-20
電話 03-5608-6197（直通）

あなたも民主党に参加しませんか？

民主党の運営と活動を支え、ともに行動する〈党員・サポーター〉を募集しています。

党員とは？

- 民主党の基本理念と政策に賛同する18歳以上の方なら、どなたでもなれます。（在外邦人または在日外国人の方でもOKです。）
- 党費は、年間6,000円です。
- 資格期間は、お申し込み手続きが完了した日から1年間です。
- 党員は、代表選挙で投票することができます。
- 党員は、民主党の運営や活動、政策づくりに参画することができます。
- 党員は、民主党の広報紙「プレス民主」（月2回発行）が送付されます。
- 党員の権利や活動は民主党規約や組織規則・倫理規則で定められており、それ以外の義務やノルマ等はありません。



サポーターとは？

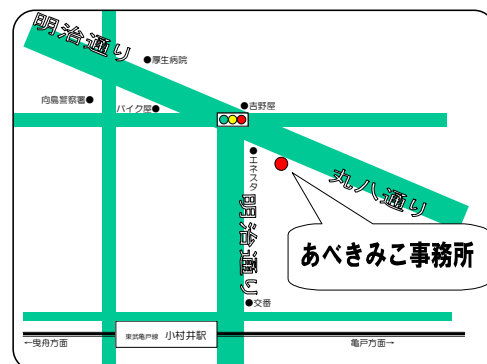
- 民主党を応援したい18歳以上の方なら、どなたでもなれます。（在外邦人または在日外国人の方でもOKです。）
- 会費は、年間2,000円です。
- 資格期間は、お申し込み手続きが完了した日から1年間です。
- サポーターも、代表選挙で投票することができます。
- サポーターも、民主党が主催する講演会や勉強会・イベント・選挙ボランティアに参加することができます。

※お申し込みは下記あべきみこ事務所まで

ただ今、あべきみこ後援会「墨田げんき応援団」への参加を大募集しています。後援会にご加入いただき、「あべきみこ」と一緒に『元気なすみだ』をつくりましょう。

★問い合わせ先★

〒131-0043東京都墨田区立花4-1-8
TEL: 03-3610-0777 fax: 3610-0770
mail: abekimi@abekimi.info



8月30日に行われた解散総選挙は、政権交代の実現、官僚主導の内閣から国民主導の政治への転換、中央集権から地域主権の確立への革命だったと思います。

しかし鳩山政権誕生から8カ月が経ち、政権交代をしても景気も家計もよくなると言われてきましたが、財源となる22年度予算が国会を通り、4月から執行されて、初めてマニフェストの約束が実現していく段階に、ようやくなってきました。ムダな公共事業の削減、社会保障費や教育費も1割程度増やすなど、民主党らしさが組み込まれた予算だと思っています。

3月23日からは事業仕分けの第二弾が始まりました。今後も民主党の政策がより実現されるためにも私自身も民主党の一地方議員としてまた地域の皆様に一番身近な議員として区民の皆様の声を区政に反映できるよう努めてまいります。

Action1 施策制度要求



毎年、連合墨田の皆様と提出している政策制度の要求書の回答説明を2月25日に山崎区長から受けました。

政策制度の要求書は連合に加盟している組合員の皆様のご意見や要望を元に、雇用・労働対策、環境、安心安全の街づくり、交通対策、教育・子育て、福祉対策等多岐にわたり組合員の皆様のご意見・ご要望を集約し、政策制度の要求書として取りまとめたものです。

私は平成22年度の予算編委員会の中で皆様から頂いたご意見・ご要望が区政で反映できるよう要望書を元に質問に立たせていただきました。

Action2 連合墨田の活動

3月1日に、連合墨田地区協議会の組織拡大駅前街宣行動を行いました。地区協役員・構成組織の組合員の皆様や小沢まさや都議会議員と一緒に仕事上の悩みや賃金・雇用・セクハラ・パワハラの問題など、職場で困ったことがありましたら是非連合へご相談下さいとの訴えかけと2000個のティッシュ配布を行いました。

また、私『あべきみこ』より墨田区での雇用や中小企業対策、そして働く女性が安心して仕事ができるよう、待機児童の解消について錦糸町駅を利用している歩行者の皆様マイクで訴えさせていただきました。

